



報道関係各位

2015年7月5日(日)
日本ブラインドサッカー協会

第11回 ロービジョンフットサル日本選手権

前回大会に続き A.C TOKYO が優勝で閉幕

平素より、ブラインドサッカーにご厚意を賜り厚く御礼を申し上げます。

日本ブラインドサッカー協会は、7月4日から5日の2日間にわたり、「第11回 ロービジョンフットサル日本選手権」を兵庫県立障害者スポーツ交流館（兵庫県神戸市）で開催いたしました。全国から集結した5チームにより1回戦総当たりのリーグ戦が行なわれ、昨年に続き A.C TOKYO が優勝しました。大会 MVP は、東京 N-flugels の FP 竹内雄亮選手(B2/B3 部門)、A.C TOKYO の GK 山崎裕之選手（晴眼部門）がそれぞれ受賞しました。

ロービジョンフットサル日本代表齋藤友規監督は大会を振り返り、「国内のロービジョンフットサルのレベルは確実に上がっている。しかし世界との差はまだ大きい。国内のレベルをあげ、世界と戦うためには選手・サポーター・審判など皆が協力していかなければならない」と話しました。

ご後援、ご協賛くださった企業および団体の皆様、大会の周知広報にご協力いただいた報道関係の皆様、運営をサポートしてくださったボランティアの皆様、会場に足を運んでくださった観客の皆様、大会を支えてくださった皆様に心より御礼申し上げます。

●大会結果

【7月4日(1日目)】

第1試合	A.C TOKYO	1-0	S.C. SFIDA つくば
第2試合	ブラックシープ神戸	7-0	S.C. SFIDA 茨城
第3試合	東京 N-flugels	1-1	A.C TOKYO
第4試合	S.C. SFIDA 茨城	0-7	S.C. SFIDA つくば
第5試合	東京 N-flugels	0-0	ブラックシープ神戸

【7月5日(2日目)】

第1試合	A.C TOKYO	3-0	ブラックシープ神戸
第2試合	S.C. SFIDA つくば	1-1	東京 N-flugels
第3試合	S.C. SFIDA 茨城	0-4	A.C TOKYO
第4試合	S.C. SFIDA つくば	3-2	ブラックシープ神戸
第5試合	東京 N-flugels	7-0	S.C. SFIDA 茨城

●最終順位

優勝	A.C TOKYO	第4位	ブラックシープ神戸
準優勝	S.C. SFIDA つくば	第5位	S.C. SFIDA 茨城
第3位	東京 N-flugels		

本件に関するお問い合わせ

日本ブラインドサッカー協会 事務局

E-mail: media@b-soccer.jp 協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>

住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-7 新宿酒販会館2階

電話: 03-6908-8907 FAX: 03-6908-8908